

祭

1/10

りが開催される日のために

大風の試し揚げ

菱池地内で毎年行われる凧揚げまつりは新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、無観客での大凧試し揚げに形を変えて開催されました。大凧を揚げた人は「大凧が揚がる姿を多くの人たちに見てもらい感動と浪漫を与えられれば」と話し、コロナが終息し例年通りの凧揚げまつりが開催される日を待ち望んでいました。試し揚げには11団体が参加し、武将など鮮やかに彩られた凧が青空を舞いました。



↑一瞬の風に乗り、見事大空に揚がった大凧



↑式典後の記念写真



↑振袖は一生の思い出

大

1/11

人への門出

第73回幸田町成人式

町民会館さくらホールで、第73回幸田町成人式を開催しました。347人の新成人が出席し、式典が行われました。コロナ禍で例年より短い式典でしたが、成人式運営スタッフが作成した中学生の思い出ムービーが上映されると会場から笑いが巻き起こっていました。

新成人たちは晴れやかな表情で新たな門出を迎え、同級生と久しぶりの再会を喜んでいました。式典後は、迎えに来た親御さんたちが新成人になった我が子の晴れ姿を撮影していました。「大人になるのはあっという間でした。母親史上、最高の記念日になりました」と話していました。

日

1/19

本人オリンピック体験記

増田明美講演会

町民会館さくらホールで、幸田町東京2020オリンピックホストタウン事業を開催しました。講師としてスポーツジャーナリストである元五輪選手の増田明美さんを招き「自分という人生の長距離ランナー」という演題で講演していただきました。自身の経験からスポーツへの取り組み方や人生に反映させた生き方を語られました。増田さんはやわらかい口調で観客一人一人に話しかけているようでした。

町は、東京2020オリンピックにて、ハイチ共和国のホストタウンとして登録されています。「ホストタウン」とは、日本の自治体と、東京2020オリンピックに参加する国・地域の住民などが、スポーツ、文化、経済などを通じて交流し、地域の活性化などに活かしていくものです。



↑客席に問いかける増田さん



ド 1/21 ン! ドン! ドーン!

菱池保育園 和太鼓演奏

菱池保育園で、父母の会主催による和太鼓演奏が開催されました。今回の演奏は豊田市を拠点として活動する和太鼓龍桜流の女流太鼓士 龍桜朱泉さんです。多彩なリズムと女性ならではの美しいばちさばきで園児たちは大盛り上がり。和太鼓のリズムに合わせて拳をつきあげる姿は息ピッタリでした。和太鼓を実際に叩く体験では、初めて叩く和太鼓に真剣な表情を浮かべていました。



↑リズムに合わせて♪



↑今日は、新しい技「バック」を習いました

ピ 1/25 ンポンを楽しもう!

里保育園 ピンポン教室

幸田町は、卓球の盛んな地域です。ますます幸田町の卓球の活性化をしようと、今年度、町内8つの保育園に卓球台を1台ずつ配置しました。壁谷雅道さんを卓球の講師として、各園で月に1回程度卓球指導をしてもらっています。壁谷さんからは「卓球をきっかけにして、子どもたちがいろいろなスポーツに親しんでほしい」とお話をされました。子どもたちは、楽しく取り組んでいます。

春 1/27 の訪れを感じるひな人形

幸田町内ひなめぐり

郷土資料館で季節展示「おひなさま」が始まりました。さまざまな御殿ひな人形や土人形などのひな人形を展示しています。今年は、中央公民館や久保田の西方寺、大草の浄土寺に飾られている人形を巡る「幸田町内ひなめぐり」を行っています。中央公民館で撮影した日は、幸田保育園園児たちが散歩ついでに観に来ていました。綺麗な人形をいろいろな角度から眺めていました。西方寺と浄土寺は3月7日㊤まで、郷土資料館と中央公民館は3月14日㊤まで開催しています。



↑展示されているひな人形